

七生緑小・避難所開設マニュアル（第4版）

1. 七生緑小学校に避難

▶ 自治会単位で一時集合場所から避難する

- ① 近隣住民は、各一時集合場所に集合し、近隣住民の安否確認後、自治会単位で七生緑小に避難する。
 - ・避難対象の目安は、自宅が危険な状態、あるいは住めなくなった状態の人である。
 - ・自家用車による避難は、禁止とする。（ただし要支援者は除く。要支援者用駐車場は資料2aを参照）
 - ・ペット連れの避難は、可能とする。（ただし飼育場所を定める。当初の飼育場所は資料2aを参照）
 - ・七生緑小学校を避難所と想定している自治会の一覧と避難経路を資料1に示す。
 - ・集団避難の前に、避難者の検温を自治会単位で行うことを推奨する。
- ② 近隣住民でない帰宅困難者は、七生緑小に直接避難してくる。

2. 体育館と体調不良者用教室の開放

▶ はじめに市職員が体育館等を開放する

- ① 避難所の開放は、1次開放（体育館と体調不良者用教室）、2次開放（教室の一部）、3次開放（他の教室）の3段階で行われる。
 - ・1次開放は、市職員が（七生緑小教職員、勤務時間外は近隣居住の緊急地区担当員が駆けつけて）、体育館および防災備蓄倉庫の開錠、ならびに設備の危険度判定を行い、その後避難者に開放する。
 - ・2次開放は、1次開放の施設では避難者を収容しきれない場合に、追加で教室の一部を開放する。
 - ・3次開放は、原則、避難者らによる避難所運営委員会が設置された後となる。
- ② 市職員が誰も来校する見込みがなく、かつ施設内への避難が急いで必要な場合に限り、窓などを利用して体育館に入ることも可とする。ただし、資料5を用いて体育館の安全確認チェックを必ず行うこと。

3. 初動ボックスを開ける

▶ 入場後まず初動ボックス、その後館内へ

- ① 体育館に入場後、下駄箱手前にある「避難所・初動ボックス」を開け、資料4の流れで初動を行う。
- ② 避難者は事前の検温有無にかかわらず、入口で全員検温を行う。
- ③ 体育館および体調不良者用教室の安全確認後、健康な方は、資料3aの暫定割り振りマップに従って、体育館内に避難する。発熱傷病者は世帯単位で、資料3bの体調不良者用教室に避難する。

4. リーダーを決める

▶ 避難所運営の主体は市職員ではなく避難者

- ① 各団体から1名ずつ代表を出す。その際、自分の団体の現避難者数を把握しておく。
- ② 代表は体育館の中央付近に集合し、避難者をグループ分けしてリーダーを選出する。
 - ・1グループ30人程度を目安とし、各グループから2人ずつリーダーを選出する。
 - ・リーダーは分かり易い目印を着用する。
- ③ リーダーが開設作業の中心となり、避難者と市職員が協力し合って避難所の開設を進める。
 - ・リーダー同士で役割分担を相談し、必要に応じてサブリーダーを設ける。
 - ・初動では、特にトイレと物資の扱いに重点を置く。期間は避難上運営が始まるまでとする。

5. 避難所スペースの割振り

▶ リーダーに従い、利用場所を守る

- ① リーダーは、各団体の人数を考慮し、必要に応じて避難所スペースの再割振りを行う。
 - ・再割り振りをした場合は、暫定割り振りマップを更新して、本部の壁に貼り直す。
 - ・この開設時の割り振りは、避難所運営が始まった段階で見直されることがある点を周知する。
- ② 1次開放では、体育館と体調不良者用教室、一部トイレのみ使用する（場所は資料2 aを参照）。
 - ・校内の使用禁止場所は入口に表示されており、使用禁止場所へは絶対に立ち入らないこと。
- ③ 避難者が増え、1次開放施設で収容しきれない場合、リーダーは2次開放（場所は資料2 b）を検討する。2次開放で、追加の教室を開放した場合は、暫定割り振りマップを更新して、本部の壁に貼り直す。
- ④ 他の校舎内施設は3次開放で、原則、避難所運営委員会が設置された後利用可能となる。
 - ・詳細は、避難所運営マニュアルを参照。

6. トイレの確保

▶ 協力していち早く準備する

- ① 1次開放のトイレ（4箇所）の使用可否を確認する。（手順は資料6を参照）
- ② トイレトペーパー、トイレ用ごみ袋、簡易トイレは、防災備蓄倉庫から出して使う。
- ④ トイレの場所と使い方を避難者に周知し、きれいに使用する。

7. ゴミの扱い

▶ ゴミ出しルールを周知する

- ① 初動では、共同のゴミ箱は設置しない。
- ② ゴミ袋は、避難者が持参してきたポリ袋を使い、不足分を防災備蓄倉庫から出す。
- ③ ゴミ集積所の場所と出し方、分別方法を避難者に周知する。（場所は資料2 aを参照）

8. 備蓄品の取り扱い

▶ リーダーに従い緊急性がある人に配布

- ① 防災備蓄倉庫内の備蓄品の配布は、リーダーに従う。（備蓄品の一覧は資料7を参照）
 - ・物資のみ受け取りに来た人達にも、リーダーに従ってもらおう。
- ② 初動時の配布基準は『緊急性のある人』のみとする。

9. 外部への連絡

▶ 優先電話を設置する

- ① 防災備蓄倉庫Aから、災害用の特設公衆電話（避難者用、5回線分）を設置する。
- ② 設置場所は初動ボックス付近とする（資料2 aを参照）。

10. 災害対策本部

▶ 何かあれば支援を求められる

- ① 支援が必要な場合、日野市の災害対策本部に連絡できる。
 - ・災害対策本部 TEL 042-585-1111 ・ FAX 042-587-5666
- ② 電話が使えない場合、市職員に依頼して学校の無線機を利用する。

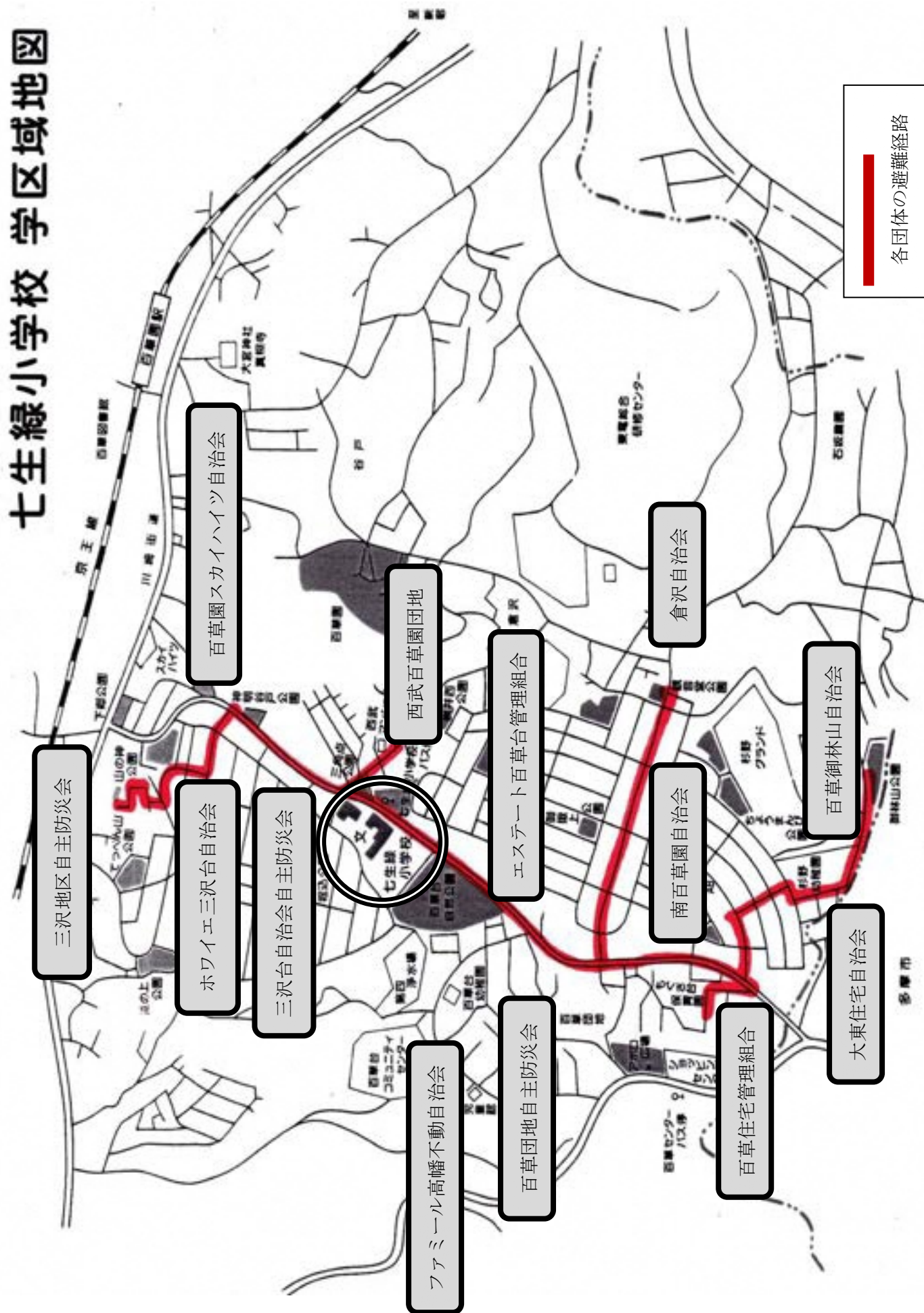
これで避難所の開設を終了する。

以降は、「避難所運営マニュアル」に従って避難所の運営を行う。

<七生緑地域自主防災会・近隣団体一覧>

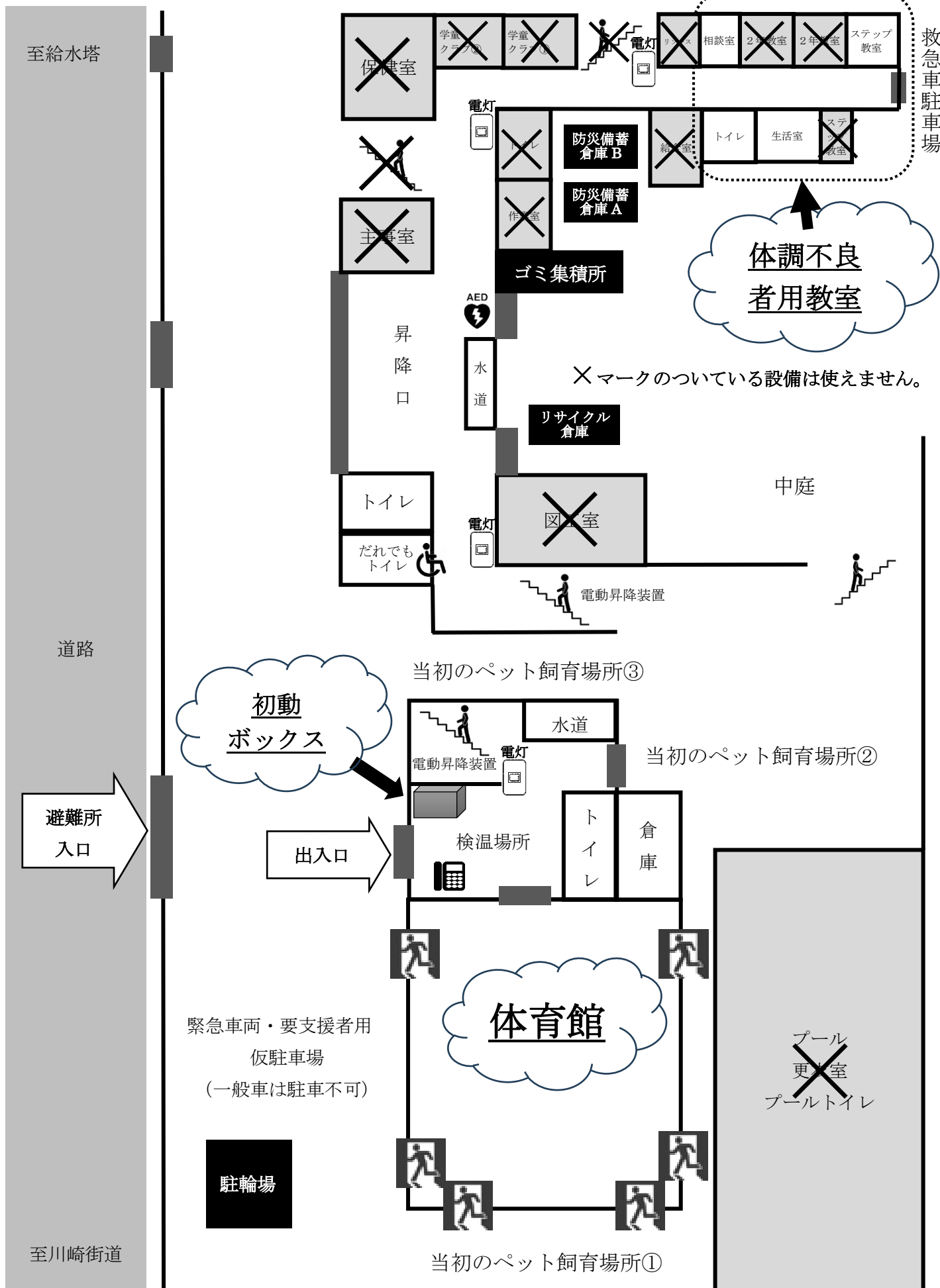
資料 1

七生緑小学校 学区区域地図



<避難所・1次開放施設マップ>

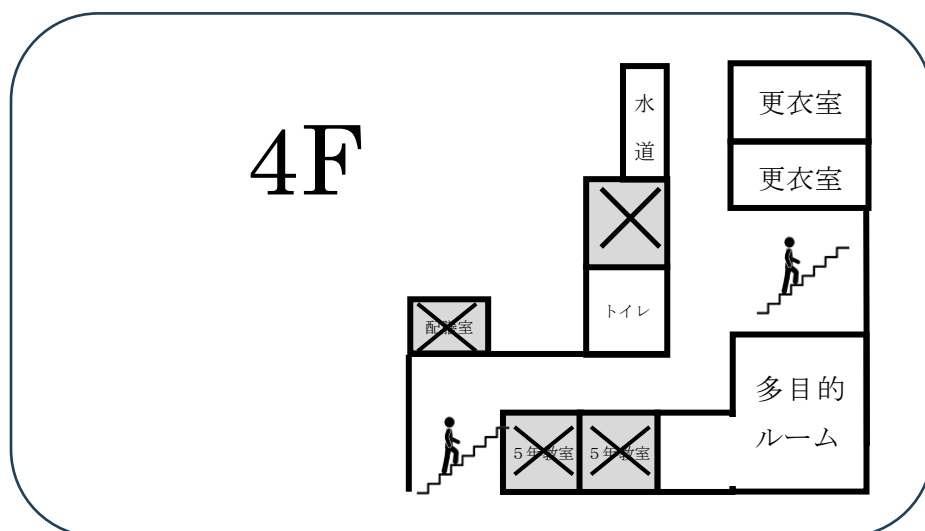
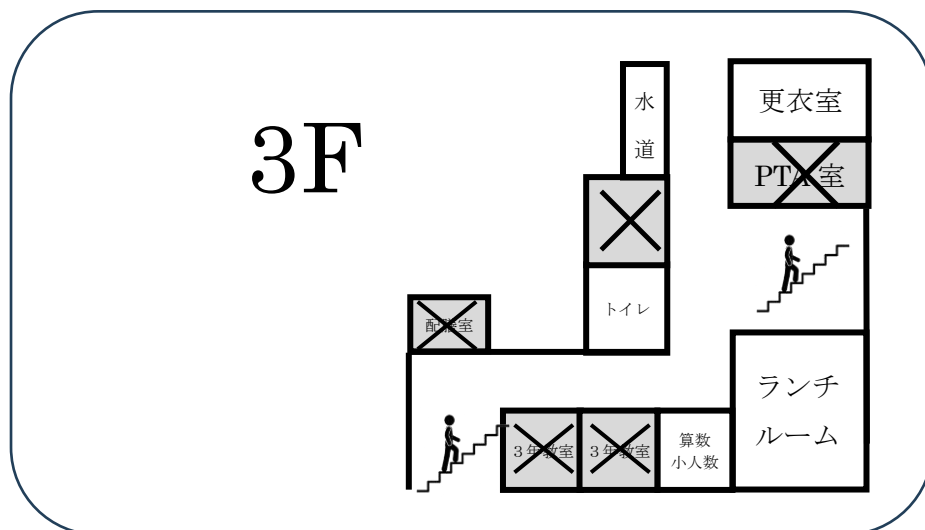
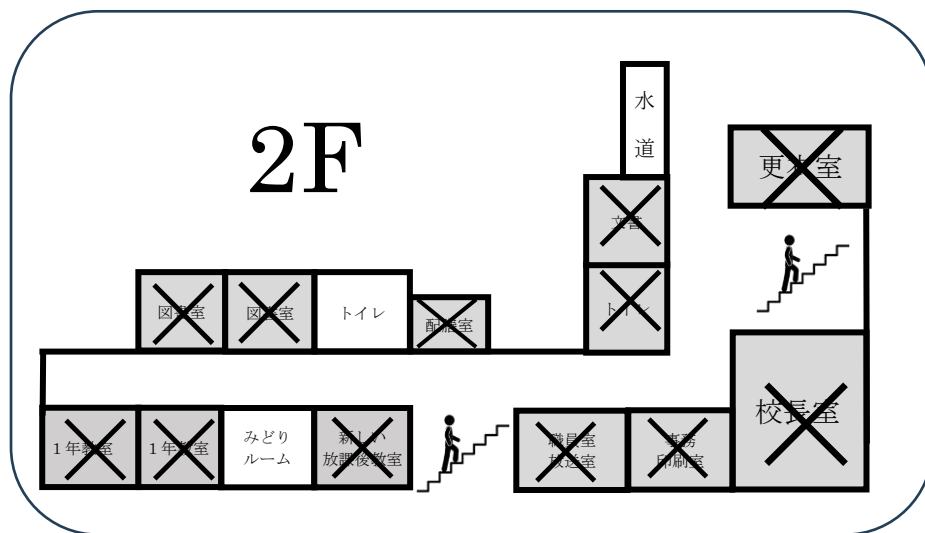
資料 2a



<避難所・2次開放施設マップ>

資料 2b

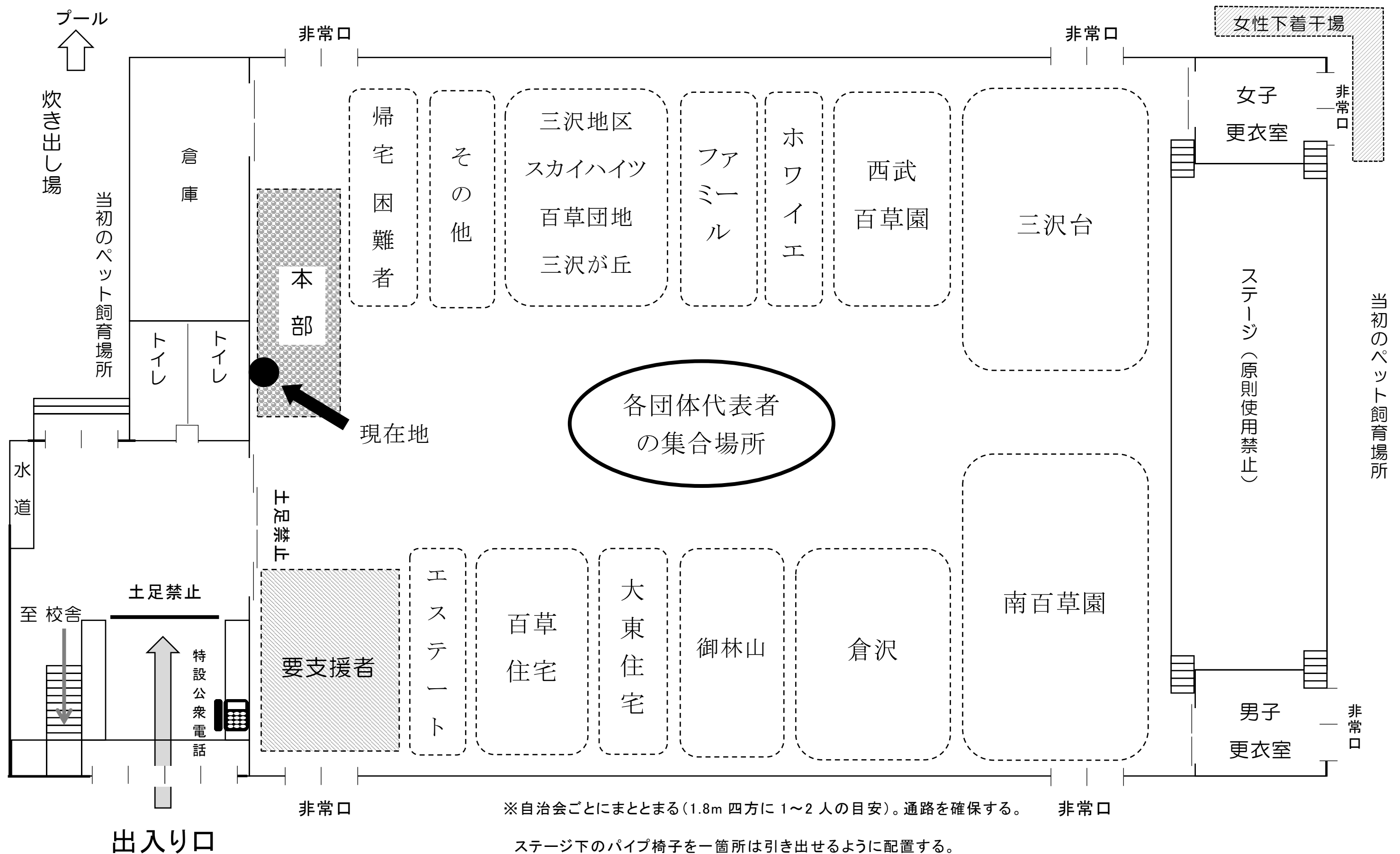
避難者が増え、1次開放施設資料 2a で収容しきれない場合のみ、2階～4階の以下の教室（白地の教室）を使うことができる。割り振りはリーダーの指示に従う。×がついている教室は立ち入らない。



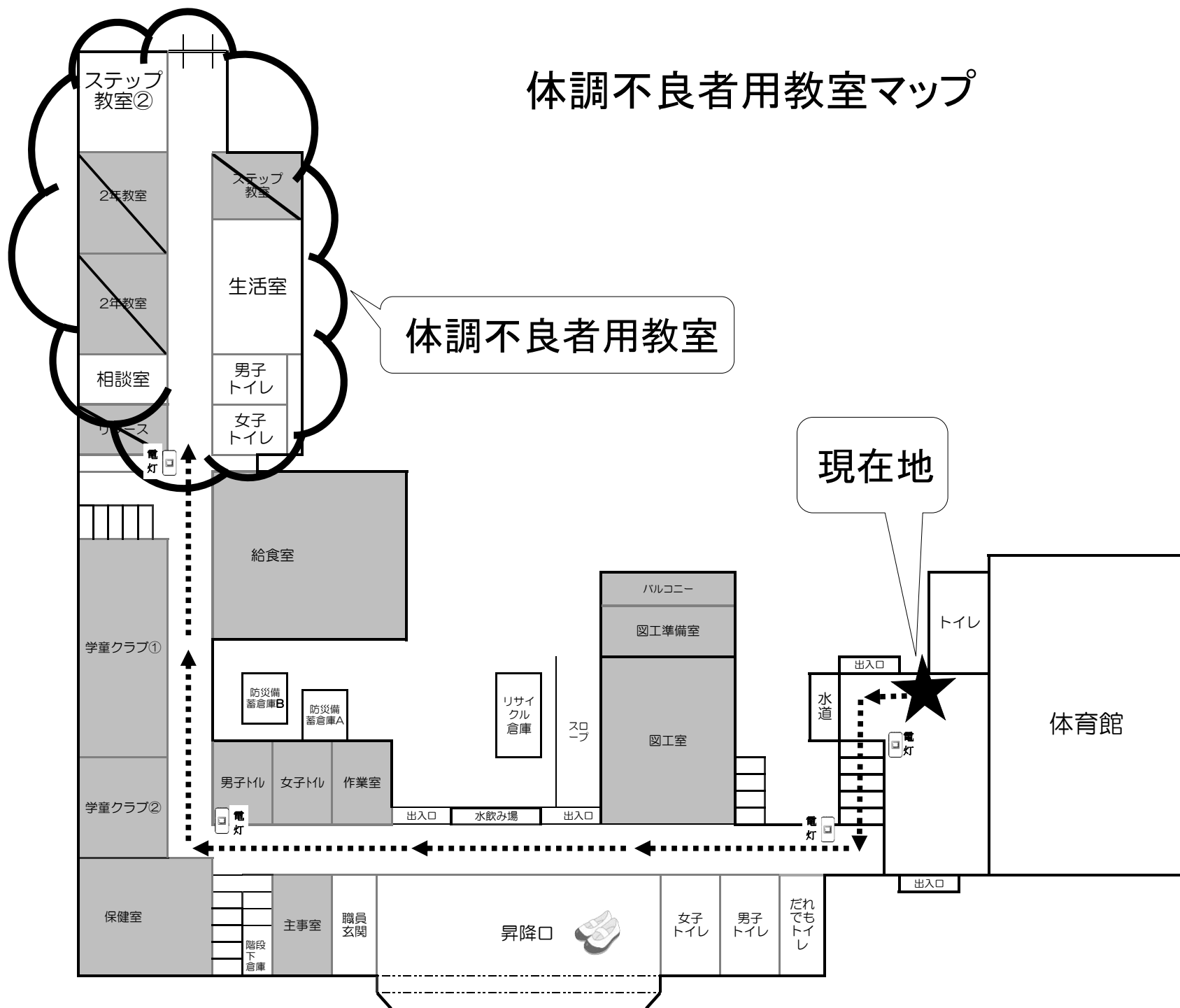
体育館 暫定 割り振りマップ

資料 3a

※所属する団体ごとに集まって下さい。体育館内は土足厳禁です。



体調不良者用教室マップ



※体温 37.5 度以上あるいは体調不良者の方は、
体育館には入らず、世帯単位で体調不良者用教室へ避難をお願いします

< 避難所・初動ボックスを使った初動 >

資料 4



避難者は、体育館の安全確認と各自の検温が済むまで、中に入れません。まず初動ボックスを開け、安全確認と検温を進めます。

下駄箱付近に集合、初動ボックスを開け、
避難者全員の検温を開始する

市が体育館と校舎の安全確認済？

安全

未確認

「安全確認チェック表」で確認

危険

「体調不良者用教室マップ」と「体育館暫定割り振りマップ」と男子トイレの左右に貼る

体温 37.5 度以上あるいは体調不良者？

はい

いいえ

世帯単位で体調不良者
用教室に入場

体育館に入場

「やることリスト」を体育館の本部壁に貼る

この避難所は使用できません
※使用不可の表示をする



これ以降は、避難所開設マニュアル「4 リーダーを決める」を参照

初動ボックスの収納品一覧

初動袋①	検温器
初動袋②	安全確認チェック表（体育館用、体調不良者用教室用）
初動袋③	体育館暫定割り振りマップ（模造紙 1 枚） 体調不良者用教室マップ（模造紙 1 枚、配布用 10 枚） 避難所「開設」マニュアル（各団体 1 部ずつ）
初動袋④	人数集計用紙、筆記用具
初動袋⑤	やることリスト（模造紙 1 枚）、開設マニュアル貼り出し用（模造紙 2 枚） 避難所マップ（模造紙 1 枚）、体育館割り振りマップ更新用（模造紙 1 枚）
その他袋	災害用トイレセット（開設直後用）、トイレ安全確認済の紙（貼り紙×3 部） 小型ライト、筆記用具、マジック、ガムテープ、白い紙、白い模造紙 行政報告用資料一式、避難所「運営」マニュアル×1 部

< 体育館の安全確認チェック表 >

資料5

★ 避難者自身で安全確認を行う必要がある場合に使用します。

★ 確認者の安全を第一とし、建物が明らかに危険な場合は実施しないでください。

1 周囲や外観の確認

体育館周辺の地面に大きな亀裂があったり、周囲の建物が倒れてきそうな場所はないか。	ある	ない
体育館が傾いたり、沈んだりしていないか。	ある	ない
壁の全面に大きなひび割れが入っていないか。	ある	ない
体育館の一部が崩れたり、つぶれたりしていないか。	ある	ない
鉄骨の骨組みが壊れたり、変形したりしていないか。	ある	ない

※「ある」に1つでも○がある場合は、避難所として活用できません。
速やかに建物から離れ、近づかないように周知してください。
※各地区で相談し、他の避難所へ移動します。

全て「ない」なら
内部の確認へ

2 体育館内の確認

上部の確認（以下の落下がないか。余震により落下しそうな破損はないか。）		
① 天井（細かな破片などが落ちている場合も含む）	ある	ない
② 照明装置	ある	ない
③ 吊り下げ式バスケットゴール	ある	ない
④ 窓ガラスや窓枠	ある	ない
床面の確認		
① 床面の陥没はないか	ある	ない
② 窓ガラスの飛散はないか	ある	ない
側面の確認		
① 壁に大きな剥離はないか	ある	ない
② 窓に大きな破損、ひび割れはないか	ある	ない
③ 館内の用具等が転倒していないか、転倒する危険がないか	ある	ない
非常口の扉の確認（最後に数人で体育館の内側から行う）		
① 扉の開閉できない非常口が多数あるか。	ある	ない

※各設問の①部分で「ある」に1つでも○がある場合は、避難所として活用できません。

※各設問の②～④部分で「ある」に○をした場合は、落下物を排除して活用できるか、落下や転倒の危険のある部分を避けて活用できるか十分に検討が必要です。

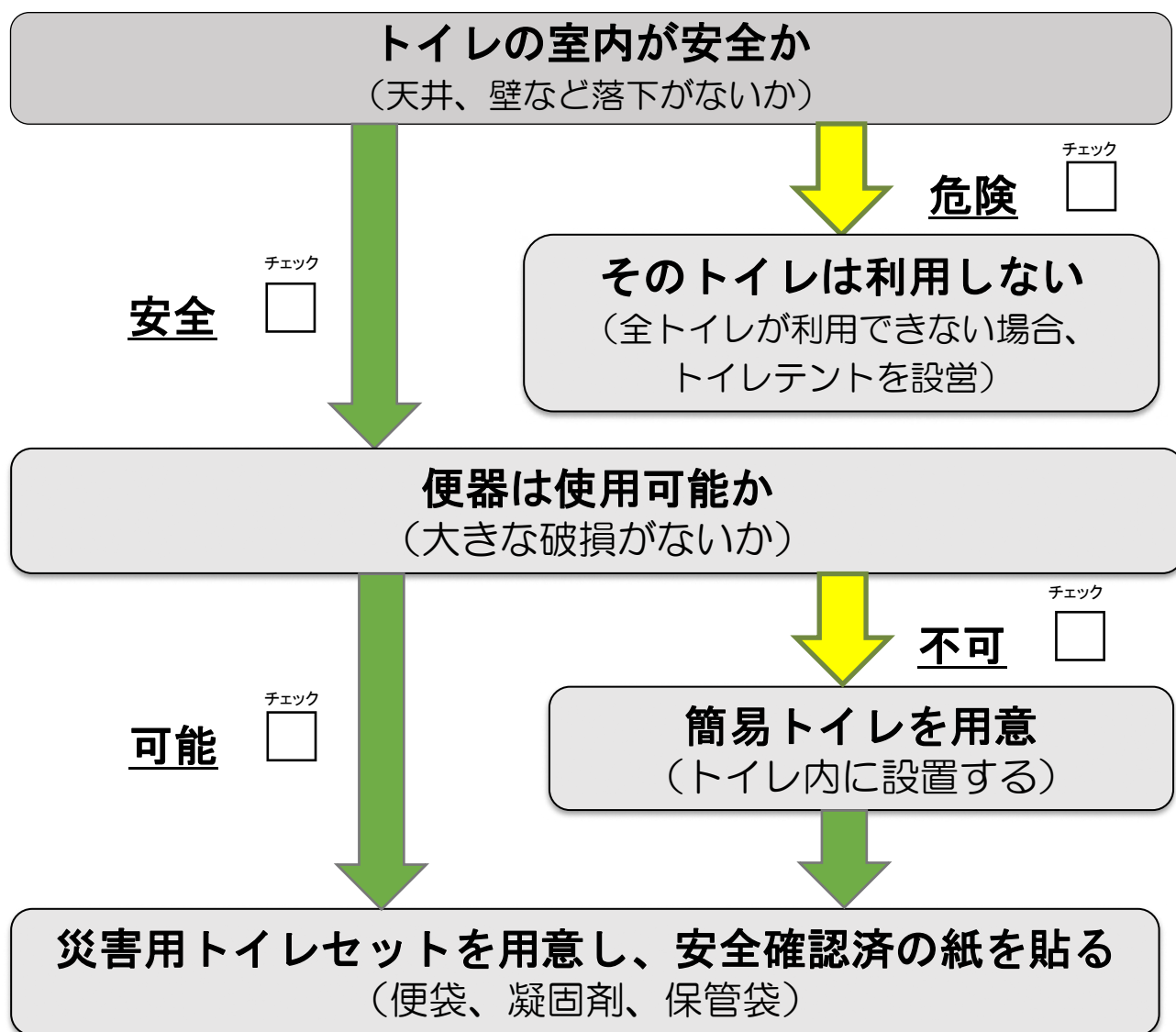
全て「ない」なら
活用可



トイレの水は流さないで下さい。下水が破損している可能性があるので、初動では災害用トイレセット（便袋）を使います。

○ トイレ確認のチェック項目 （当てはまる方にチェックし矢印の方向へ）

4か所のトイレ（体育館、図工室前、だれでもトイレ、体調不良者用教室前）について、それぞれ確認する。



- ※ 災害用トイレセットは、開設直後の利用分が、初動ボックス内に若干ある。
- ※ トイレトーパーは備え付けのものから利用する。
- ※ 災害用トイレセット、簡易トイレ、トイレ TENT、トイレトーパーの在庫は防災倉庫から取り出す。
- ※ 手洗い用の水が無い場合、施設の消毒液を借りる。
- ※ 停電時は、懐中電灯などを準備する。
- ※ 使用可能なトイレの場所、各自きれいに使うことを避難者に周知する。

< 防災備蓄倉庫一覧 >

資料7

品目 1	種類	入数	配置	数量	単位	数量（箱・袋・セット）
アルファ米	きのこごはん	50食入	B	500	食	10
アルファ米	田舎ごはん	50食入	B	2,250	食	45
アルファ米	わかめごはん	50食入	B	2,750	食	55
アルファ米	お粥 梅	50食入	B	200	食	4
ビスケット	ビスコ	60食入	B	420	食	7
ライスクッキー		48食入	B	1,104	食	23
保存水	500mlペットボトル	24本入	B	2,208	本	92
粉ミルク	森永はぐくみ	200食入	B	1,000	食	5
毛布	（株）カネカ	10枚入	A	100	枚	
アルミベッド				60	台	
パーティション	ニード製		A	10	張	10
プライベートルーム（更衣室）	ニード製		A	1	張	1
特設公衆電話	NTT	5台/1セット	A	5	台	
LEDランタン	エムパワード		A	36	個	
LEDランタン（USB充電可）	エムパワード2.0PRO		A	15	個	
タオル			A	200	枚	
応急給水セット（青）	都水道局キット		A	1	セット	
応急給水セット（黄色）	都水道局キット		A	1	セット	
消防用ホース	20m巻き		A	5	本	
組立式トイレ	サニタクリーンポータブル		A	10	セット	
簡易トイレ（サニタⅡ）	サニタⅡ		A	11	基	

トイレスベア袋	サニタⅡ用	20枚入り	A	200	枚	10
トイレ脱臭剤	サニタクリーン組織用セット	200回分/1セット	A	1	セット	
マンホールトイレ	イーストアイ製、VE100		A	1	セット	
パーソナルテント	イーストアイ製		A	3	張	
災害用トイレセット	ニード製	袋200枚、凝固剤200袋、保管袋20枚	A	5,000	枚	25
トイレットペーパー	かえてきたぞう	48ロール入	A	48	ロール	1
投光器	LEDバルーン型		A	1	基	1
発電機	ヤンマー		A	2	基	2
ガソリン缶詰		1缶=1ℓ、4缶/1箱	A	32	本	8
救急箱		50人用	A	0	箱	0
三角巾			A	50	枚	
土嚢袋		200枚/1セット	A	200	枚	
ポリ袋			A	200	枚	
軍手			A	120	双	
懐中電灯			A	3	個	
ラジオ			A	2	個	
電池	単一		A	20	本	
紙コップ	205cc		A	360	個	
紙おむつ	(大人用) サルバやわ楽パンツ M-L	34枚入	A	68	枚	2
紙おむつ	(大人用) サルバやわ楽パンツ L-LL	30枚入	A	60	枚	2
紙おむつ	ムーニーマンエアフィット Mたち	58枚入	A	104	枚	2
紙おむつ	ムーニーマンエアフィット 男の子L	44枚入	A	88	枚	2
紙おむつ	ムーニーマンエアフィット 女の子L	44枚入	A	88	枚	2
紙おむつ	ムーニーマンエアフィット 男の子ビッグ	38枚入	A	76	枚	2
紙おむつ	ムーニーマンエアフィット 女の子ビッグ	38枚入	A	76	枚	2

生理用ナプキン	チェスティースリム	36枚入	A	360	枚	10
ロープ	20m巻き		A	5	巻	
ボール			A	2	本	
ツルハシ			A	3	丁	
かけや			A	1	本	
スコップ			A	5	丁	
角スコップ			A	5	丁	
大ハンマー			A	1	本	
パイル			A	25	本	
ひしゃく			A	0	個	
かまどセット			A	2	セット	
コーン（パイロン）			A	4	個	
コーンバー			A	4	本	
ウエイト(コーン用)			A	4	個	
ポリバケツ			A	2	個	
ヘルプカード			A	1	セット	
石鹼			A	0	個	
コードリール	防雨型（50m）		A	1	台	
ビニールシート	軟質塩化ビニール（PVC）1830mm×0.1mm×100m		A	1	本	
感染対策養生シート	ポリエチレン 0.01mm×1800mm×100m ダブル巻き		A	3	本	
アルコール消毒液			B	110	本	
マスク			A	1,000	枚	
ブルーシート	1.8m×1.8m		A	30	枚	
のぼりポール	感染対策シート用		A	10	本	
看板（受付）			A	1	枚	
看板（事前受付）			A	1	枚	

案内図（校内）			A	1	枚	
旗（避難所閉鎖中）			A	2	枚	
安眠セット（日赤）			A	20	セット	4
緊急セット（日赤）			A	1	セット	
バスタオル（日赤）			A	100	枚	2
ペットケージ				1	台	
水質検査薬	柴田化学 シンプルパックミニ	6個		12	個	2
救急セット	スマートバリュー 救急セット	1個		1	セット	1